

令和4年度ふれあいトーク議事録(11月25日)

日時 令和4年11月25日(金) 19:00～

場所 泊地区コミュニティセンター

出席者 26名

市長、総務部長、企画政策部長、市民部長、産業振興部長、建設部長、教育次長、防災・危機管理監、消防監理監、地域振興課、地域担当職員

内容 19:00～19:05 冒頭の説明、出席者紹介等

19:05～19:39 市長あいさつ、市政の概要について 市長説明

19:39～19:41 令和4年度菟田地区事業概要について 地域振興課説明

19:41～20:24 意見交換

20:24～20:32 地域づくり協議会(企画政策部長)マイナンバーカード(市民部長)、芸術文化館オープニングシリーズ(教育次長)について説明

20:32～20:45 事務連絡 閉会あいさつ 市長、大石菟田三地区連絡協議会会長

質問の内容	回答
1 ■集中豪雨の際の危険な箇所について 集中豪雨の際に危険な箇所があり、前から要望しているが対応等が実現していない。	■建設部長 泊地内での雨の際の危険な場所という認識がないので、改めて状況を聞かせてほしい。
2 ■国道160号について 大雨になると規制で通行止めになる。また、菟田トンネルから先は道路も曲がりくねっており、危険。色々なところに要望しないといけないと思うが、市からも働きかけてほしい。	■建設部長 国への重点要望に挙げている。規制は雨量140ミリと160ミリの規制の箇所があるが、両方とも160ミリにならないか国は検討していると聞いている。雨量規制の撤廃は難しいが、まずは雨量規制の数値を徐々に上げて、将来的には撤廃という話にもっていきたい。安全施設整備としての幅幅は、泊地区に続き脇方方面に向かい順次進められる予定である。トンネルから漁港までの間は国での効果検証等も踏まえての対応となる。
3 ■泊地内の市道について 狭いところがあり、拡幅してほしい。	■建設部長 道路が狭いところは聞いており、今後協議させていただきたい。
4 ■用水路について 3年前に用水路の事故があり、転落防止柵の整備をお願いしたい。	■建設部長 用水の転落防止柵は土地改良区で対応しているが、除雪時に邪魔になることもあり、設置を検討するには利用面も含めて地元との協議が必要。また一度話を聞かせてほしい。
5 ■除排雪について 対応を充実させてほしい。	■建設部長 昨年度から委託業者2台、別に地区に1台の計3台の体制になっている。地域ぐるみの協定に基づき、委託業者が使っていない時には地区で使っても構わないということにしており、協定によりその際のオペレーターは地元で手配することになっているので、オペレーターの手配は地元の方でお願いしたい。
6 ■津波の避難場所について 高齢者が避難に時間がかかってしまうことが訓練で分かった。避難場所を増やしてほしいと要望しているがなかなか実現しない。	■防災危機管理監 ハザードマップの避難対象区域の外側まで避難いただくことになっているが、スロープ状の歩きやすい道路があり、そこを100メートルほど避難いただければ区域外に避難できるものと認識している。そちらへ避難していただければと思っています。
7 ■Jアラートについて 高齢者がどう避難したらよいか分からないこともあり、はっきりしてほしい。	■防災危機管理監 屋外から屋内への避難や屋内においては窓の無い部屋への避難を呼びかけている。HPで周知するとともに市の広報でも周知したい。緊急事態の際には防災無線や広報車でも周知する。
8 ■寿養荘について 設備が老朽化しており、お年寄りの集いの場を確保するためにも対応してほしい。	■市民部長 老朽化しているとはいえ利用者の方もおられるので、市でも修繕をしている。集いの場については、各地区で実施している100歳体操等で取り組んでいただいているが、皆様の意見を踏まえて考えたい。

質問の内容	回答
<p>9</p> <p>■他市と比して水道料金が高く、介護保険料が安い理由はなぜか。</p>	<p>■市長 水道は自己水源が無いため県の企業局から水を買っており、自分で料金を決められない状況である。今年は(全体としては)6,000万円ほど安くなった。ただし、市内は人口が減少している一方で、経費は変わらないという状況であり、5年後には値上げ、ということも考えられる。地域によっては高台へ水道を送らないといけないところもあり、料金は高くなってしまおう。</p> <p>■市民部長 介護保険料は3年ごとの計画でサービス需要等を勘案して設定されている。</p> <p>■企画政策部長 氷見市は比較的元気なお年寄りが多く、利用が少ないため、低い保険料となっている。</p>
<p>10</p> <p>■資料の「藪田地区の事業概要」において、藪田漁港海岸転落防止柵整備工事が371万円、垂姫川河川改修工事が322万円となっている。垂姫川の河川改修よりも、数メートルだけの転落防止柵の方が経費がかかるのはなぜか。</p>	<p>■建設部長 転落防止柵整備工事は単年度の事業だが、垂姫川は令和10年度までの継続事業で全体で1,400万円程度はかかる予定である。</p>
<p>11</p> <p>■藪田公園について 藪田公園は高雄市との交流のためにも市にとって大事な公園である。公園の見直しを進めていると思うが、コロナで来場者は増えており、お年寄りや子供たちも増えている。東屋なども作ったらどうかという話も出てきている。藪田公園は充実させてもよいのでは、と思う。</p>	<p>■建設部長 9月末に児童公園がある地区に遊具の使用状況のアンケートを実施した。使用状況を鑑みて、遊具の更新、撤去等を検討するアンケートである。公園を廃止することではないので、施設の要・不要を各地区と協議させていただいているところである。</p> <p>■市長 高雄市との交流の際にはぜひご案内したい。</p>